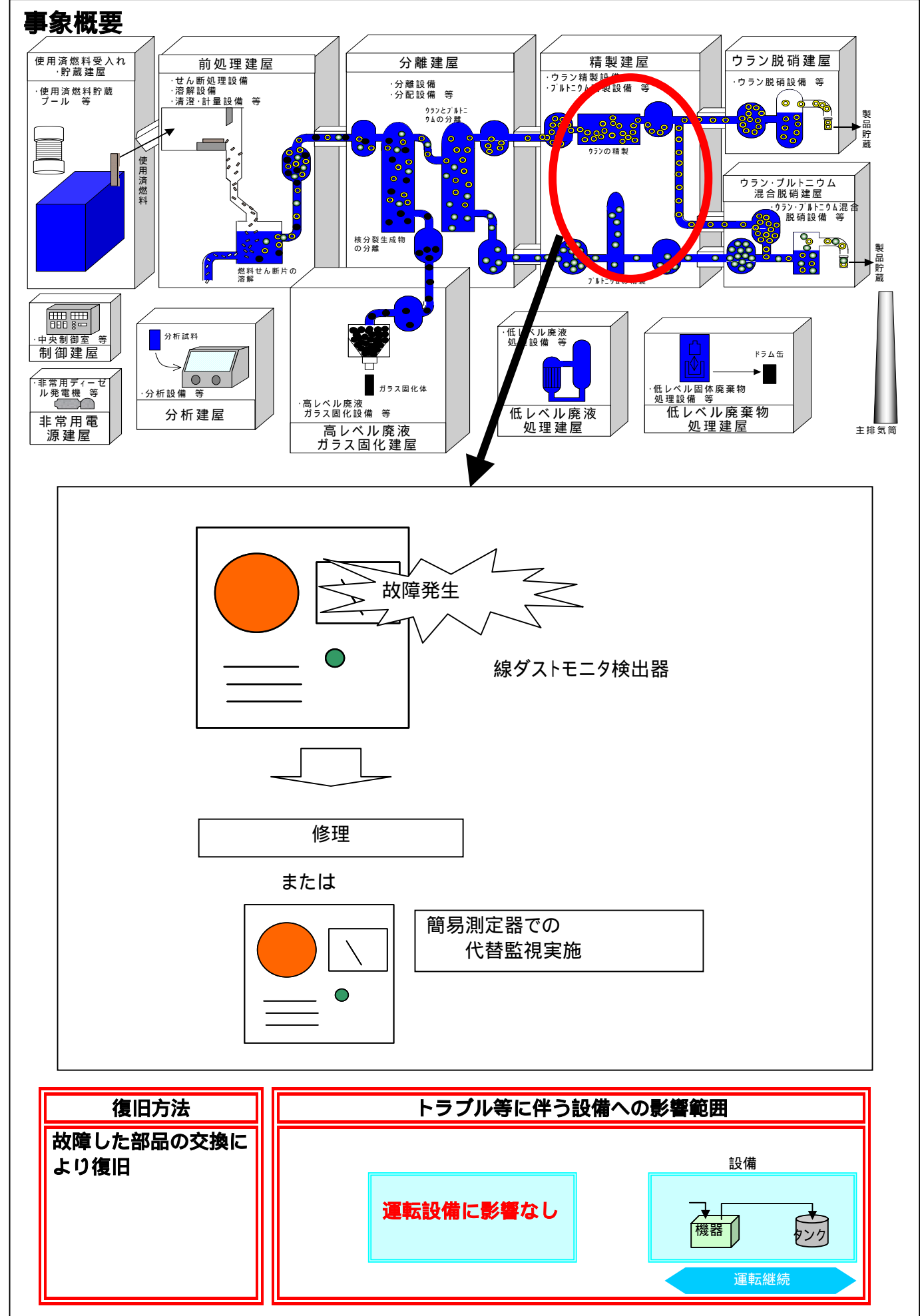


再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応 (No.4 - 08)

件名	(アルファ)線ダストモニタの故障																		
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器 精製建屋: (アルファ)線ダストモニタ</p> <p>(2) 設備の概要 空气中的放射性物質(線を出すもの)を測定するための装置で、放射性物質濃度が高い場合には警報を発報する。</p> <p>(3) 発生の状況 運転中</p> <p>(4) 概要 (アルファ)線ダストモニタの検出器が経年劣化により故障し、放射性物質濃度の測定・記録及び監視機能が停止。 * 他の建屋も含め同種の機器についても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>(5) 原因 運転を継続する中で偶発的に発生する検出器の故障</p>																		
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する建屋換気設備が稼働しているエリアでの事象及び復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>(2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 故障(停止)したモニタに対して、早期故障修理による復旧または簡易測定器での代替監視の実施により、作業環境の放射線状況等を監視可能であり、これ以上の事象の進展はないため、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 線ダストモニタの復旧作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 他工程への影響は生じない。 線ダストモニタの故障による運転設備への影響はない。</p>																		
対応の概要	<p>(1) 線ダストモニタの検出器の故障であることを確認する。</p> <p>(2) 定められた保守作業手順に従って修理または予備品との交換により復旧する。</p> <p>(3) 保守状況によっては、簡易測定器による監視を実施する。</p>																		
公表区分*1	翌平日に公表(ホームページへ掲載)																		
情報区分*1	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <th>A情報</th> <th>B情報</th> <th>C情報</th> <th>ごく軽度な機器故障</th> <th>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</th> <th>不適合等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等						
トラブル情報			運転情報																
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等														



*1 'A 情報':安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B 情報':事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C 情報':A、B 情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象